





～ 2022 年 3 月 期 ～

決算説明資料

三井住建道路株式会社

目 次

-  1. 決算概要
-  2. 決算詳細説明
-  3. 業績予想
-  4. その他

1 . 決算概要

決算のポイント

売上高（連結） 31,535百万円（前期比△6.7%）

- ： 建設事業の受注時期遅れにより、工事施工高が計画よりも大幅に遅延したことにより、前期比△6.7%の「減収」

営業利益（連結） 933百万円（前期比△48.8%）

- ： 原油価格高騰による原材料コストの著しい上昇を吸収できず、売上総利益が減少したことにより、前期比△48.8%の「減益」

受注高（個別） 30,903百万円（前期比△1.8%）

- ： 建設事業において、官庁工事の不振を民間工事で補ったが前期大型工事を獲得したこともあり、前期比△1.8%減少

決算概要

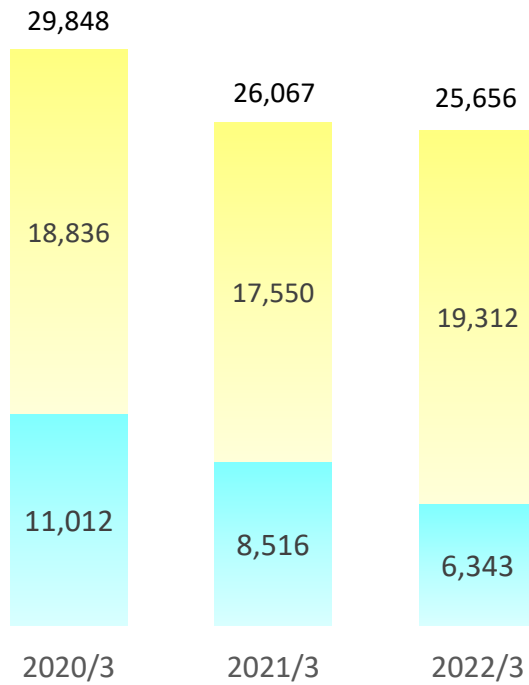
単位：百万円	2021/3期	2022/3期			
		2021/2 予想	実績	前期比	予想との差異
売上高（連結）	33,796	31,050	31,535	$\Delta 6.7\%$	485
営業利益（連結）	1,824	850	933	$\Delta 48.8\%$	83
経常利益（連結）	1,827	860	949	$\Delta 48.1\%$	89
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,188	610	627	$\Delta 47.2\%$	17
受注高（個別）	31,483	30,600	30,903	$\Delta 1.8\%$	303

受注高（個別）の推移

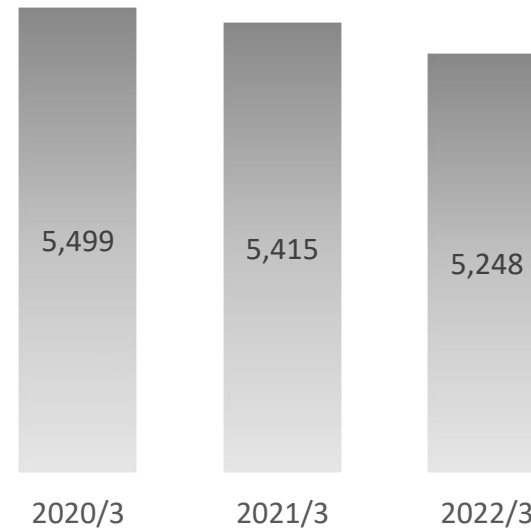
建設事業

製品販売事業

■ 官庁工事 ■ 民間工事



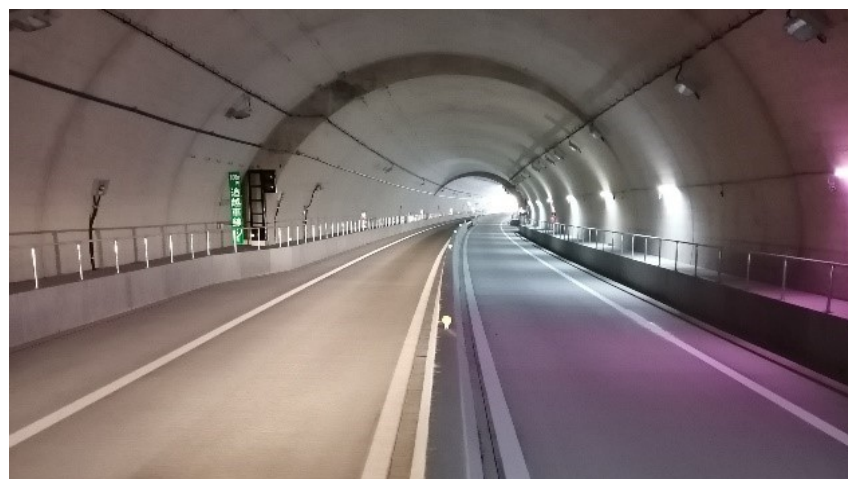
単位：百万円



主な完成工事



常磐自動車道 山元～岩沼間舗装工事（宮城県）



国道45号沢向玉川地区舗装工事（岩手県）

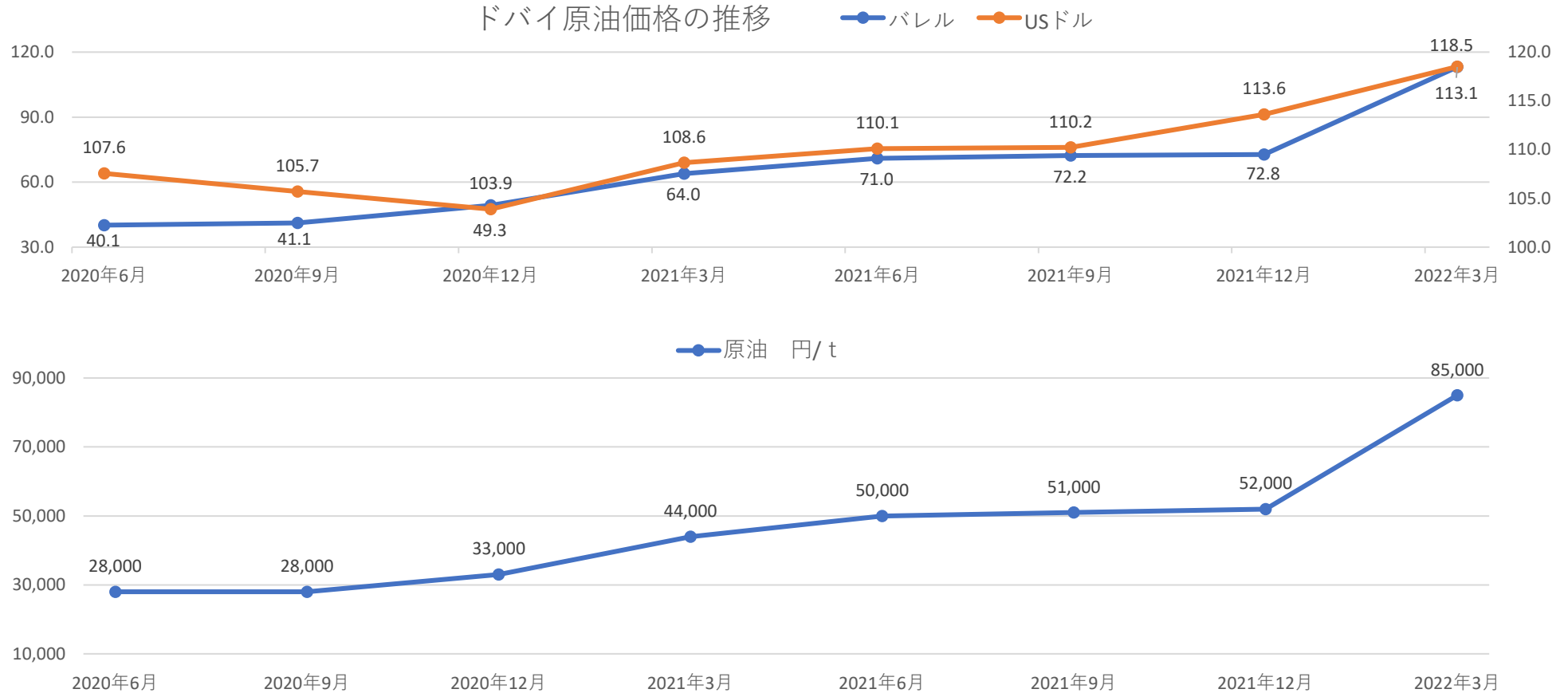


R2国道50号野中舗装修繕他工事（群馬県）



R2大宮出張所管内舗装修繕工事（埼玉県）

ドバイ原油価格と為替レートの推移



当社はドバイ原油価格（アジアでの原油価格指標）を基準にストレートアスファルトの仕入価格を決定しています。

バレル・・・単位：USドル 159円/バレル（月間平均価格） USドル・・・単位：円（月間平均レート）

原油・・・為替レートを乗じてt換算した単価 ※さらに精製コスト、輸送コスト等が加算される

2. 決算詳細説明

貸借対照表（連結）

単位：百万円

	2021/3末 ①	2022/3末 ②	増減 ②－①	備考
流動資産	21,195	20,314	△881	
固定資産	6,352	6,379	27	
資産合計	27,548	26,693	△855	
流動負債	12,872	11,632	△1,240	
固定負債	2,132	2,090	△42	
負債合計	15,005	13,722	△1,283	
純資産	12,543	12,971	428	
自己資本比率（％）	45.5	48.6	3.1	
負債純資産合計	27,548	26,693	△855	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 流動資産（現預金の減少 ▲1,014 完成工事未収入金の増加 1,565 未収入金の減少 ▲263） ・ 固定資産（有形固定資産の増加 211 長期保証金の減少 ▲42） ・ 流動負債（未成工事受入金の減少 ▲562） ・ 固定負債（退職給付負債の減少 ▲93） ・ 純資産（当期利益の計上 627 配当金の支払 ▲258） 				

キャッシュフロー（連結）

単位：百万円

	2021/3末①	2022/3末②	増減②－①
現金同等物期首残高	9,267	10,677	1,410
営業活動によるCF	2,429	195	△2,234
投資活動によるCF	△752	△930	△178
財務活動によるCF	△267	△278	△11
現金同等物期末残高	10,677	9,663	△1,014

【営業活動CF】 ・ 当期純利益の大幅な減少により営業CFは悪化

【投資活動CF】 ・ 有形固定資産取得による支出の増加

【財務活動CF】 ・ 増配による配当金支払額の増加

3 . 業 績 予 想

2023年3月期業績予想（連結）

単位：百万円

	2022/3期 (実績)	2023/3期 (予想)	重点施策
売上高	31,535	32,400	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 従業員エンゲージメントの向上 ◆ カーボンニュートラルに向けた取り組みの推進 ◆ 持続可能な成長サイクルの実現 ◆ 新たなシナジーの創出 ◆ 健全な財務体質の確立と安定的な株主還元の継続 ◆ コーポレートガバナンスの更なる充実
営業利益	933	1,210	
経常利益	949	1,210	
親会社株主に帰属する当期純利益	627	750	

2023年3月期業績予想（個別）

単位：百万円

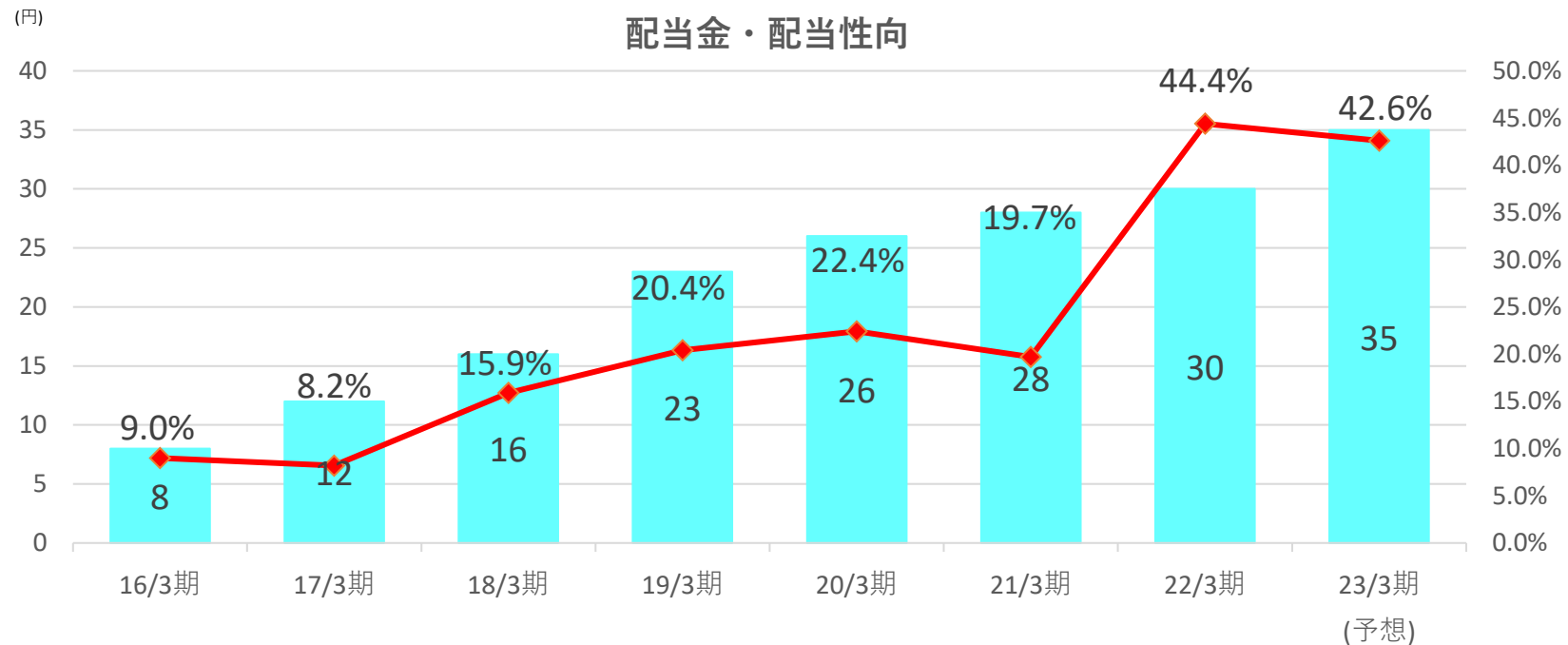
	2022/3期 (実績)	2023/3期 (予想)	備 考
売 上 高	31,087	32,000	
売上総利益	3,158	3,520	
一般管理費	2,243	2,320	
営業利益	915	1,200	
経常利益	933	1,200	
法人税等	289	400	
当期純利益	617	750	

株主還元（個別）

株主還元：内部留保の充実等を勘案しつつ、安定的な配当の継続

前・中期経営計画2019-2021 の検証

配当性向 目標：20%~30% 実績：28.8%（3年平均）



※当社は2018年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。
2018年3月期以前の1株当たり配当金については、当該株式併合考慮後の数値を反映しております。

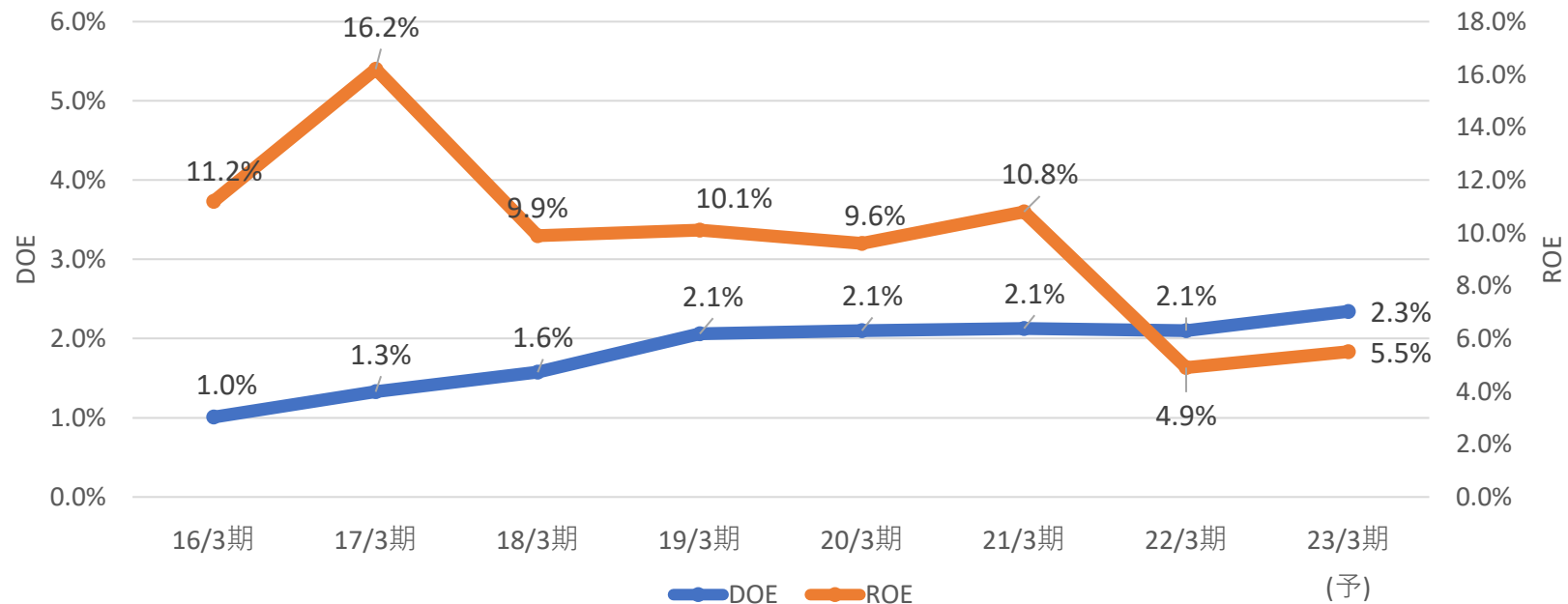
DOE・ROE（個別）

DOE（自己資本配当率）：2.0%～2.5%の範囲を目標

ROE（自己資本利益率）：自己資本経営を前提として8.0%程度を目標

前・中期経営計画2019－2021 検証



















実績：DOE 2.1% ROE 8.4%（3年平均）



(注) 当社は2018年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。

4. その他

ESG経営 当社の取り組み

	マテリアリティ (重要テーマ)	目指す姿	SDGs への貢献	
環境 Environment	脱炭素社会へ向けた取り組み	環境負荷の低減、再生エネルギーの活用等による地球環境への貢献	07. エネルギーをみんなに そしてグリーンに 13. 気候変動に具体的な対策を	 
	サーキュラーエコノミーに向けた取り組み	資源の有効活用、リサイクルの推進、廃棄物の削減による循環型社会への貢献	12. つくる責任つかう責任 14. 海の豊かさを守ろう 15. 陸の豊かさを守ろう	  
社会 Social	技術、サービスを通じた社会との共存	安心・安全なインフラ整備による社会への貢献	08. 働きがいも経済成長も 09. 産業と技術革新の基盤をつくろう 11. 住み続けられるまちづくりを 14. 海の豊かさを守ろう 15. 陸の豊かさを守ろう	    
		自然災害発生時には迅速な対応による復旧・復興支援		
		環境保護活動、地域貢献活動の確実な実施		
	人権の尊重 人財の育成 安全と健康	人権尊重による健全で持続的な雇用機会の創出 組織・個人のパフォーマンスの最大化によるエンゲージメント向上 ダイバーシティによるイノベーションの創出 多様な働き方の構築と確立	03. すべての人に健康と福祉を 05. ジェンダー平等を実現しよう 08. 働きがいも経済成長も 10. 人や国の不平等をなくそう 16. 平等と公正をすべての人に	    
ガバナンス Governance	コーポレート・ガバナンス	経営の透明性の確保による持続的な価値創造	08. 働きがいも経済成長も 12. つくる責任つかう責任 17. パートナーシップで目標を達成しよう	  
		多様化するリスクへの対応強化		
	コーポレート・コミュニケーションの充実			
コンプライアンス	法令遵守の徹底	16. 平等と公正をすべての人に		

SDGs 当社の取り組み

これまでの取り組み内容	該当する目標	これまでの取り組み内容	該当する目標
太陽光発電事業の展開	7 エネルギーを安全に そしてクリーンに 13 気候変動に 具体的な対策を	アスファルトプラントの燃料ガス化によるCO2削減	7 エネルギーを安全に そしてクリーンに 13 気候変動に 具体的な対策を
土壌汚染調査・対策事業の展開	11 住み続けられる まちづくりを 15 陸の豊かさも 守ろう	アスファルト塊、コンクリート塊の再利用による資源の循環	12 つくる責任 つかう責任 15 陸の豊かさも 守ろう
高速道路の維持・更新事業への取り組み	11 住み続けられる まちづくりを	「働き方改革」4週8休の完全実施に向けた取り組み	8 働きがいも 経済成長も
優良宅地造成工事への取り組み	11 住み続けられる まちづくりを	タブレット、オフィスカーの導入による効率化推進	8 働きがいも 経済成長も 9 産業と技術革新の 基盤をつくらう
無電柱化によりBCPに対応した街づくり	11 住み続けられる まちづくりを	女性活躍の推進	5 ジェンダー平等を 実現しよう 8 働きがいも 経済成長も
遮熱性舗装によるヒートアイランド現象の抑制	11 住み続けられる まちづくりを 13 気候変動に 具体的な対策を	シニア世代の積極的雇用を推進	8 働きがいも 経済成長も
ICTの全面的な活用によるi-Constructionの推進	9 産業と技術革新の 基盤をつくらう	コーポレートガバナンス、コンプライアンスの確立	16 平和と公正を すべての人に

お問合せ先
〒160-0023 東京都新宿区西新宿6丁目24番1号
西新宿三井ビル
三井住建道路株式会社 管理本部
電話：03-6258-1563
FAX：03-6258-1567

見通しに関する注意事項

この資料には、当社の将来についての計画や戦略、業績に関する見通しの記述が含まれております。これらの記述は当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信に基づく見通しです。従って、これら業績見通しのみ全面的に依拠することはお控え頂きますようお願い致します。また、実際の業績は、さまざま重要な要素により、これら業績見通しと異なる結果となりうることをご承知おき下さい。